

2018年9月度 高島屋営業報告

〔売上高 総計〕

(前年比 単位:%)

(株) 高島屋	Δ2.8	(株)高島屋 および 国内百貨店子会社	Δ2.6
---------	------	------------------------	------

〔店舗・事業部別 概況〕

(前年比 単位:%)

	売上高	入店客数		売上高	入店客数
大 阪 店	Δ7.8	Δ12.3	大 宮 店	Δ11.5	Δ3.2
堺 店	Δ9.3	Δ7.8	柏 店	+4.0	3.6
京 都 店	Δ5.6	Δ6.1	(株) 高 島 屋 国内百貨店 13 店舗	Δ3.4	Δ0.4
泉 北 店	Δ5.6	Δ8.2	岡 山 高 島 屋	+2.5	+2.9
日 本 橋 店	Δ7.5	+40.1	岐 阜 高 島 屋	Δ7.5	Δ9.7
横 浜 店	+1.8	Δ0.2	米 子 高 島 屋	Δ4.5	Δ21.2
港 南 台 店	Δ2.3	+2.7	高 崎 高 島 屋	+8.5	+18.1
新 宿 店	+2.1	Δ0.2	(株)高島屋国内百貨店 および 国内百貨店子会社17店舗	Δ3.1	Δ0.2
玉 川 店	Δ0.5	+2.3	法 人 事 業	+7.0	
立 川 店	Δ17.3	+5.7	クロスメディア事業	+1.0	

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」を含みます。

柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

※日本橋店は9月からレストラン街の運営を子会社に移管したため、それらを調整した実質では前年比Δ5.1%となります。

〔商品別売上高〕

(前年比 単位:%)

	(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社		(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社		(株)高島屋	(株)高島屋および 国内百貨店子会社
衣料品	Δ1.8	Δ1.9	食料品	+0.4	+0.5	サービス	Δ5.5	Δ5.7
紳士服・洋品	Δ4.1	Δ4.4	生鮮食品	Δ0.2	Δ0.6	その他	+7.1	+6.8
婦人服・洋品	Δ1.3	Δ1.3	菓 子	+0.6	+0.7			
子供服・洋品	Δ1.0	Δ1.2	惣 菜	Δ0.0	+0.1	合 計	Δ2.8	Δ2.6
その他衣料品	Δ1.4	Δ1.7	そ の 他	+1.1	+1.7			
身のまわり品	Δ1.5	Δ0.0	食堂・喫茶	Δ20.1	Δ19.1			
家庭用品	Δ7.7	Δ7.4	雑貨	Δ6.3	Δ6.5			
家 具	+5.0	+5.0	化粧品	Δ1.8	Δ2.5			
家 電	Δ67.1	Δ66.8	美術・宝飾品・貴金属	Δ6.1	Δ5.9			
その他家庭用品	Δ5.9	Δ5.7	そ の 他	Δ24.9	Δ24.4			

○百貨店は、2度の台風により、関西5店舗が臨時休業、関東各店などが月末に営業時間を短縮したことに加え、関西を中心に免税売上にも影響があり、前年実績を下回りました。

なお、免税売上は前年比Δ2.7%となりましたが、関東の店舗は引き続き大きく伸長いたしました。

10月度の店頭売上は、14日までの累計が前年比Δ1.6%、免税売上は同Δ5.7%で推移しています。

○日本橋店は工事影響などにより売場面積が縮小しているものの、9月25日(火)の日本橋高島屋S.C.開業以降、入店客数が大きく伸長しております。

○立川店・堺店・米子店は前年同月比で売場面積が縮小しております。

○法人事業、クロスメディア事業はともに前年比プラスとなりました。